



平成 28 年 11 月 14 日

各 位

会 社 名 株式会社レッド・プラネット・ジャパン  
代表者名 代表取締役社長 ティモシー・ハンシング  
(JASDAQ コード : 3350)  
問合せ先 取締役 CFO 王生 貴久  
電話番号 050-5835-0966

営業外費用、特別損失、特別利益の計上に関するお知らせ

当社は、平成 28 年 12 月期第 4 四半期決算において、以下のとおり、営業外費用、特別損失、特別利益を計上いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 営業外費用の計上について

① 支払利息 (連結)

当第 4 四半期連結会計期間において、借入金返済に伴う支払利息として 16,572 千円(当第 4 四半期連結累計額は 84,186 千円) を営業外費用に計上いたしました。

2. 特別損失の計上について

① 固定資産売却損 (連結)

当社は、平成28年 7 月 4 日付「レッドプラネット名古屋錦 (仮称) 建設着工に向けた固定資産の譲渡に関するお知らせ」で開示いたしましたとおり、愛知県名古屋市中区錦に保有しておりましたホテル用地を信託財産とする信託受益権をRPJ名古屋錦合同会社に譲渡いたしましたが、譲渡前に当社が発注しておりました本件土地に係る設計管理費用を当社において負担することとなったため、当第 4 四半期連結会計期間において、固定資産売却損として42,920千円 (当第 4 四半期連結累計額は44,853千円) を特別損失に計上いたしました。

② 貸倒引当金繰入額 (連結・個別)

株式会社レッド・プラネット・フーズに対する貸付金債権について、その回収可能性等を考慮した結果、債権全額について貸倒引当金の計上が妥当と判断し、当第 4 四半期連結会計期間において貸倒引当金繰入額131,285千円 (当第 4 四半期連結累計額は、第 3 四半

期連結会計期間に計上した株式会社フード・プラネットに対する株式譲渡代金に対する貸倒引当金繰入額2,023,631千円を含め2,154,916千円)を特別損失に計上いたしました。

なお、当第4四半期累計期間における個別決算上でも、同額を計上しております。

### 3. 特別利益の計上について

#### ① 関係会社株式売却益(個別)

第3四半期会計期間における個別決算上で、営業外収益に計上した貸倒引当金戻入益159,375千円につきましては、監査法人と協議・検討した結果、その性質上、関係会社株式売却益として特別利益に計上することが妥当と判断し、振替を行いました。

なお、本件については連結上相殺消去されるため、連結業績への影響はありません。

### 4. 業績への影響

連結上で計上しております営業外費用及び特別損失につきましては、本日公表いたしました「平成28年12月期第4四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の連結財務諸表に反映されております。

以 上